

丸井織物

「NOTO QUALITY」投入

自販事業をブランド化

丸井織物（石川県中能登町）は「心地よさ」をテーマに自社で企画開発した自販向け生地ブランド「NOTO QUALITY」（ノト・クオリティ）を立ち上げ、29日からブランドサイトも開設する。

ブランドコンセプトは「for a comfortable day」（心地よい一日のため）。五つの自販商品ブランドで構成し、今後は

ブランドイメージを高める各種プロモーション活動も展開、消費者まで含めてブランド認知度を高めていく。29、30の両日、東京国際フォーラムで開かれる「プレミアム・テキスタイル・ジャパン」展で大々的に発表する。

ブランドサイトではノト・クオリティの各商品の特徴を画像や動画で紹介するほか、ツイッターやフェイスブックなど

SNS（会員制交流サイト）とも連動させていく。

同社は委託加工100

%からの脱却として近年、自販の強化に取り組んでおり、今回のブランドینگもその一環。自販事業はここ数年、毎年1.5倍のペースで拡大しており、今後は今回のブランドینگも機に年2倍のペースで拡大を目指すしていく。